

**金井三笑** 歌舞伎作者。フィクサーとして、門閥にとらわれない合理的な興行制度や合作に適した作者式法を確立。

かないさんしょう

・・・・・・・・1731 = 江戸(中村座)の手代の家に生まれる。

**享保大飢饉**・1732 = 1歳 :

・・・・・・・・1740 = **9歳** :

**徳川吉宗隠居**1745 = 14歳 :

・・・・・・・・1749 = **18歳** :

**徳川吉宗没**・1751 = 20歳 :

・・・・・・・・1752 = 21歳 : **早くも帳元になる。**

**山脇東洋解剖**1754 = 23歳 : **4世市川団十郎の襲名に際し、俳名の三笑を筆名にして作者を兼ねる。**

**宝暦事件**・1758 = **27歳** :

大式政治批判1759 = 28歳 : **\*帳元をやめ、団十郎付の立作者として独立。当り狂言を書き人気作者となる。**

**大岡忠光没**・1760 = 29歳 : 「解脱」初演、

・・・・・・・・1761 = 30歳 : 「助六所縁江戸桜」初演、

・・・・・・・・1763 = 32歳 : 「蛇柳」初演。**団十郎と決別。**

加賀千代句集1764 = 33歳 : **以降市村座に立てこもり、団十郎中心の中村座の大一座に対立し、若手のために作品を書く。**

蘭銭初輸入・1765 = 34歳 : 「蜘蛛糸梓弦」(常磐津)初演、

**明和事件**・1767 = **36歳** :

・・・・・・・・1769 = 38歳 : 「隈取安宅松」(長唄)初演、

**田沼意次老中**1772 = 41歳 :

黄表紙始・1775 = 44歳 : 「四十八手恋所訊」(富本節)初演、

雨月物語刊・1776 = **45歳** : **\*息子を中村座座元の跡目にする計画が発覚、以後10年間劇界の表面から姿を消し、市村座の親類として陰で作者を支配する。**

蝦夷初調査・1785 = **54歳** :

**田沼意次失脚**1786 = 55歳 : **中村座の寿興行(寿狂言)を機に劇界に復帰する。**

**カヌシ来日**・1792 = 61歳 : **\*剃髪隠居、以後、作者仲間の黒幕的存在となり、**

**松平定信引退**1793 = 62歳 :

おんが 正月・1794 = **63歳** :

**享保以来の江戸の因襲的な興行制度が崩壊していくなか、門閥にとらわれない合理的な興行制度と、合作制度にふさわしい作者の式法を確立して、**

昌平覺始・1797 = 66歳 : **没した。**